

龍西だより



令和5年度 学校だより
第14号
令和5年7月12日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

学年集会より

先週4日（火）朝の時間（8:30～8:45）に、全学年で各学年別の「学年集会」をしていただきました。

学年集会は、私から先生方に年間を通して定期的を実施していただくようお願いしたものです。

学年集会の目的は、各学年の実態に応じて成長や課題を担任の先生方と子どもたちが共有し、学年としての目標や方向性を確認することで、学年のまとまりを高めることです。また、クラスを超えて、学年部の先生方が全てのクラスの子どもたちと関わってほしいというねらいもあります。

1回目の今回は、4年生から6年生の学年集会を見せていただきました。それぞれの内容は、以下の通りです。



【 4年生 】

【4年生】

あいさつについての話でした。「早押しあいさつ」という、自分から先にすすんであいさつすることの価値について話がありました。私が見に行った時に、子どもたちが大きな声であいさつをしてくれました。集会後は、教室やろうかに気持ちのよいあいさつが響いています。この意識が続き、4年生があいさつ名人になることを期待しています。



【 5年生 】

【5年生】

水俣への見学旅行で学んだことを、どのように学校生活でいかしていくかを考える内容でした。子どもたちが、積極的に自分の意見を発表していました。その意見の中に、学校全体で取り組んでいるあいさつが差別や偏見をなくするためのコミュニケーションとして大切だというクラスもあり、うれしく思いました。水俣での学びが子どもたちの成長につながっていると感じました。

【6年生】

トイレのスリッパを並べること、無言掃除に取り組むこと、ろうかの歩き方など、日頃の生活面を振り返る内容でした。「凡事徹底」という言葉がありますが、当たり前のことを当たり前にするのは簡単そうで難しいです。

集会の後、校内を歩いていたら、6年生の男子が並んでいなかったトイレのスリッパをきれいに並べてくれていました。朝の集会の話が心に残っていたのだろうと大変うれしくなり、ほめました。

次回の学年集会は9月上旬です。今回の各学年部での話の内容が、どの程度できていたかを振り返ったり、2学期の目標を決めたりなどの内容になると思います。次回は、1年生から3年生を見に行こうと思います。